



進路だより

令和 7 年度

第 6 号

令和 7 年 1 2 月 2 日 発行

渋川青翠高等学校 進路指導部

●● 進路体験記 ●●

今回は県内の販売職への就職と、地元の旅館業務（接客）への就職の進路体験記を掲載いたします。今後の進路実現に向けて参考にしてください。

③ 就職 株式会社 ベイシア 販売職 女子

私は、高校に入学する前から海洋生物に興味があったので、海洋系の専門学校に行って学びたいと考えていました。1年次は専門学校への進学希望が明確でしたので、2年生になるまでは、就職するという選択肢が全くありませんでした。2年中頃の専門学校を探している時に、海洋系の専門学校から水族館への就職はかなり狭き門で、水族館以外の就職先についても海洋系の専門学校のため、希望できる職種の幅が狭くなってしまうと聞きました。そこで初めて専門学校に行かずに就職するという選択肢について考えました。

3年生の1学期に、両親と進路について話す中で、自分には就職するというのが合っていると考えるようになりました。色々な就職先を調べていく中で私は、家が花屋を営んでいて小さい頃から植物に関する知識があったため、スーパーマーケットの青果部門に就職したいと思うようになりました。様々なスーパーの企業見学に行く中で、職場の雰囲気が良く、自分の長所を生かしていける場所と考えたのがベイシアでした。

就職希望先を決定してからは、就職試験に向けて面接を特に練習しました。私は、中学生の頃から面接がとても苦手でした。そのため、面接の練習は、担任の先生、教頭先生だけでなく、多くの先生に協力していただき、自分が納得することができるまで練習を繰り返しました。

ベイシアの就職試験内容は、面接と筆記がありました。最初に筆記をしました。筆記では、GAB試験というマークシート型の試験で、言語、計数、価値観という3つの項目でした。言語は落ち着いて文章を読めばわかる問題ばかりでしたが、計数はパーセントの問題やグラフを使用する問題が多くかなり時間の使い方が難しかったです。価値観は、自分自身の性格や考え方に当てはまるものを選ぶもので、企業が決めているパーソナリティに合っているのかを試す試験でした。面接は、かなり雑談に近いような雰囲気で、予想もしない質問にも動揺せずに、自分が企業に伝えたい事をしっかり伝えることが出来ました。

結果は、試験後1週間ぐらいで学校に届きました。結果が出るまでの期間とても苦しかったので、内定をいただけた時は本当に嬉しかったです。

1、2年生へのアドバイスとしては、進路を決める時、自分がどんな職業にあっていられるかわからずに悩んでいたら、まずは自分の好きな事や趣味などから探してみるのが良いと思います。そして、沢山色々な人に相談してみてください。自分とは違う考えの人と話すことによって気づくこともあるかもしれません。

2・3年次 履修科目	
2年	文学国語 国語表現 古典探究 地理総合 歴史総合 数学Ⅱ 化学基礎 地学基礎 体育 保健 英語コミュニケーションⅡ 論理・表現Ⅰ 探究セミナー
3年	文学国語 国語表現 古典探究 日本史探究 世界史探究 政治・経済 数学セミナー 体育 英語コミュニケーションⅢ 論理・表現Ⅱ 総合研究

④ 就職 有限会社 柏屋 旅館業務（接客） 女子

私は小さい頃から、人と話すのが好きで将来は接客業や飲食関係の仕事に就くことが夢でした。高校生になり、アルバイトを始め色々なところで経験を積み、高3の6月によく自分にあった仕事に巡り合えました。その仕事が今アルバイトをさせてもらっている柏屋が経営するカフェになります。

私はもともと高2の冬に、卒業後は東京への上京し、就職する予定会社まで決まっていました。ですが高3の夏前、進路の手続きが終盤に差し掛かってきた頃のことです。私の気持ちに変化がありました。親元を離れる心配と不安、ひとり暮らしへの恐怖がどんどんと大きくなってしまい上京を諦めることにしました。自分の進路について、もう一度何もないまっさらな状態から考え直すことにしました。

夏休み最初の頃、進路で悩んでいた私に柏屋の方から「一緒に働かないか」と声を掛けていただきました。柏屋グループの雰囲気、家族のように暖かく、和気あいあいとしているのは、アルバイトをしていて間近で感じていました。さらに「ここなら地元で安心だ」という思いもあり柏屋へ就職を考えるようになりました。

まず、就職試験を受けるために、応募前職場見学に申し込み、職場見学に行きました。見学当日は緊張もせず、普段一緒に働いている仲間が働いていて、いつもと変わらない安心感があり、スムーズに見学は進みました。ただ、企業見学に行った日が1回目の就職者選考の日に近かったため、それに間に合わせるのは厳しいと言われてしまいました。

夏休みの最後の一週間、ほぼ毎日学校に登校し、書類の提出や履歴書の作成をしていました。すべての書類を期限に何とか仕上げ、1回目の就職者選考に間に合うよう提出することができました。これも、担任の先生や進路担当の先生の協力があったからです。

試験当日は、企業見学の時とは違って緊張しました。面接は高校の入試の時と同じ感じだと思っていました。ですが、思っていた面接とは違い、とてもラフな感じで普段の会話のような形で終わりました。聞かれた内容としては、「なぜ柏屋を選んでくれたのか」のみでした。それ以外は、入社後の流れや組織の仕組みについて説明してもらいました。入社試験から一週間後に内定通知が学校に届きました。

念願の柏屋に入社が決まったときは、今までアルバイトを頑張ってきて良かったと思えました。そして、どんなときも一番そばにいて、わがままばかり言い、たくさん迷惑をかけた家族にようやく恩返しができる嬉しく思いました。幼い頃に母を亡くし、家族は大変だったと思います。こんな生意気娘を愛し、育ててくれた大切な家族を、これからは自分の手で守っていきたくて強く思っています。

1・2年生へのアドバイスは、まず私は、3年生になったとたん時間の流れが異常に早く感じられ、自分が思っていたようにはいかなくなりました。ですので、友達との時間を大切にしてほしいと思います。次に、「報連相」は学校生活でも社会に出ても一番大事だと感じます。「報告・連絡・相談」を忘れずにしてください。最後に、緊張を経験しておくのも大切なことだと思います。緊張してもそれに対応できるようになれば100点だと思います。以上のことを日常生活で意識してもらえたら、素敵な大人になれる第一歩になると思います。

2・3年次 履修科目	
2年	文学国語 地理総合 歴史総合 科学と人間生活 体育 保健 英語コミュニケーションⅡ 基礎体力講座 社会体育概論 社会体育実践 探究セミナー
3年	文学国語 生物 体育 工芸一般Ⅰ 保育基礎 マーケティング ビジネス法規 基礎体力講座 社会体育概論 スポーツセミナー 総合研究